

【学校関係者評価書】（令和3年度）

園 名	奈良市立伏見南幼稚園
評価者名 (学校評議員名)	竹ノ内喜代子 ・ 寺坂麻里 ・ 目崎麻依
学校関係者評価実施日	令和4年2月15日

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方策について
Ⅰ 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標をキーワード化し、全職員で共通理解をして取り組んでいる。 ・保育指導や園行事は感染対策を行いながら教材を研究し豊かな経験を積み重ねられるよう、一人一人に応じて取り組んでいる。 ・子どもたちの気持ちに寄り添って指導されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートで保護者から肯定的な意見が多数あった。先生方の指導、努力が適切であった。 ・子ども一人一人にちゃんと目を向けて関わっていること等を保護者も受け止めておられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方が子どもたちの将来を考えて、一生懸命指導している。 ・家庭との連携、保護者との話し合いがコロナ禍でもあり難しいが、これからは頑張りしてほしい。
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、安全・安心に園生活を送れるようにすることが一番大変だったと思われる。その中で職員の協力体制が構築されるように努力している。 ・地域との連携は難しくなかったと思われる。 ・先生方が研修に参加したり、より良い園にするために工夫をしたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理がしっかりとされている。子どもたちの防災意識が高いと感じる。 ・感染症に関する情報収集、消毒、手洗い等の指導、園医、薬剤師、小学校と連携をしたことは良かった。 ・先生方もみんな仲が良く素敵な園だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防については市との連携を進めていく。 ・園の老朽化は否めない。危険なところは修繕を要請したり、様々な災害発生を想定し準備等を行ったりすることを要望する。 ・参観等ができていない状況なので、ホームページにいろいろなことをアップし園の様子がわかるように今後も取り組んでほしい。

その他の園に関する意見

- ・新型コロナウイルスのため、園児はマスク生活をしたり先生方も感染対策対応で大変だったと思う。その中で、運動会や遠足もでき、一年間を終えることができ、本当によかったと思う。
- ・幼稚園には、子どもがたくさんいるのにごみ一つ落ちていない園を見ると、とても気持ちが良い。
- ・先生方が子どもたちのことを一生懸命に考えて指導されている姿に胸をうたれた。園児の数が減って淋しく感じたが、子ども一人一人に対する先生方の指導があると思う。もう少し、園児の数が増え、特徴のある園教育ができるようになればいいと思う。
- ・先生方の子どもたちへの熱い思いをいつも感じている。